取扱説明書

DAYTONA corp.
R72374①/⑥

*取り付けする前に必ずお読み頂き、内容をよく理解して正しくお使いください。
*この取扱説明書は、いつでも取り出して読めるよう大切に保管してください。
*この商品もしくはこの商品を取り付けた車両を第三者に譲渡する場合は、必ずこの取扱説明書も併せてお渡しください。

PE28 キャブ用マニホールドセット/DYNAHEAD	適応車種	商品NO.
	モンキー／ゴリラ（12V 用）	72374

■ご使用前に必ずご確認ください■

※ 取扱説明書内の注意事項を守らずに使用した事による事故や損害について、当社では一切の責任は負いません。
※ 商品の保証については保証書裏面の保証規定に沿って行っております。保証内容をご理解のうえ、この取扱説明書と一緒に保管してください。

本書では正しい取り付け、取扱方法および点検整備に関する重要な事項を、次のシンボルマークで示しています。

⚠警告	要件を満たさずに使用しますと、死亡または重傷に至る可能性が想定される場合を示してあります。
⚠注意	要件を満たさずに使用しますと、傷害に至る可能性または物的損害の発生が想定される場合を示してあります。

実施	行為を強制したり指示する内容を告げるものです。	禁止	禁止の行為であることを告げるものです。
火気厳禁	表記の禁止行為を告げるものです。	その他	その他の警告及び注意を告げるものです。
法令違反	条件次第では法令違反となることを告げるものです。		

⚠警告

禁止

- 作業に入る前に必ず安全を確保した上で作業を行ってください。
- この商品は、記載されている適合車種以外の車両には使用しないでください。
- 走行中に異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停車させ、異常箇所を点検してください。

⚠注意

法令違反

- この商品は道路運送車両法の保安基準に適合しておりますが、スピード違反やマフラー、キャブ等交換により音量が保安基準を超えた場合は、ライダー自身が道路交通法違反で罰せられます。運転は必ず遵法運転を心がけ楽しいバイクライフをエンジョイしてください。
- **当商品を装着することにより、排気量が変更となるため、原付２種扱いとなります。したがって、一般公道走行の場合は次の条件を満たす必要があります。下記条件を満たさないで一般公道を走行した場合は、該当する法令に抵触しますので、必ず手続き及び、免許の取得を行ってから走行をしてください。**

①運転免許の資格が普通自動二輪(小型二輪)以上であること。

②市町村区の役所において、車両登録標識(ナンバープレート)を該当する排気量の物に変更する事。

③任意及び自賠責保険の条件が該当排気量に合致している事。

2013/09/24

火気厳禁

- 作業の前にエンジン及びマフラーが冷えていることを確認してください。走行直後などでエンジンやマフラーが冷えていないまま作業を行いますと火傷の原因となり大変危険です。

実施

- 作業の際、シリンダーヘッド内に異物が混入しないよう十分に注意して作業してください。
- 作業の際、ゴミやほこり等の付いたままのパーツをそのまま組み付けますとエンジン部品が痛みます。パーツ類は必ずきれいにしてから組み付けを行ってください。
- 取り付け後約１００km 走行しましたら各部を点検してネジ部等の増し締めを行ってください。その後は約５００km 毎に必ず点検を行い、同様の増し締めを行ってください。
- この商品は、記載されている適合車種以外の車両には装着を行わないでください。
- 取り付けは確実に行ってください。また、走行中にネジ部等が緩まないよう、トルクレンチを使って所定トルクで確実に締め付けを行ってください。
- 走行中に異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停車させ、異常箇所の点検を行ってください。
- 取り付けは確実に行ってください。また、走行中にネジ部等が緩まないよう、トルクレンチを使って所定トルクで確実に締め付けてください。
- この商品の取り付けにあたっては、設備の整ったオートバイ店もしくは認証整備工場で専門的な教育を受けた整備士に作業を行って頂く必要があります。専門外の方が作業を行うと、けがや火傷等の恐れがあり大変危険です。従って、この商品の取り付けは専門のオートバイ店もしくは認証整備工場へ依頼し、装着を行ってください。
- この商品を取り付ける際は、車両のジャッキアップ等、危険な作業を行います。作業全般において、車両転倒等により、重大な事故・怪我をする可能性があります。
- 必ず安全を確保した上で、確認を怠らないよう十分注意し、作業を行ってください。

その他

- この商品の装着にあたってはジェットセッティングの必要があります。
- この商品は、予告無しに価格や仕様の変更をする場合があります。また、文中に御紹介した商品についても同様です。予め御了承ください。
- 性能向上のため、関連パーツで必要となる商品がございます。本説明書では関連パーツの商品に関しては、取り付け手順を省略しております。予めご了承ください。
- この商品は、予告無しに価格や仕様の変更をする場合があります。また、文中に御紹介した商品についても同様です。予めご了承ください。
- 商品の不良について商品についての保証を行っておりますが、商品以外の費用の保証は一切できませんのでご了承ください。
- この商品の取り付けには別途ホンダ純正のサービスマニュアルをご用意していただき、確実な作業を行ってください。また、この取扱説明書やホンダ純正サービスマニュアルは基本的な技能や知識を持った方を対象としております。適切な工具の準備が不十分であったり、または取り付け経験が無かったりする場合は、技術や経験を有したショップへ作業を依頼されることをお勧めいたします。

本商品の特徴

- ＰＥ28 キャブレター専用のマニホールドセットでセッティングパーツが付属しています。
- マニホールドの内部はキャブレター口径に合わせ、緩やかにテーパーし、段差が無く、優れた吸気効率を発揮します。

商品内容

No.	パーツ名	サイズ(mm)	数	No.	パーツ名	サイズ(mm)	数
①	インテークマニホールド		1	⑦	メインジェット	#115	
②	ラバーマニホールド		1	⑧	メインジェット	#118	1
③	マニホールドバンド		1	⑨	メインジェット	#120	1
④	六角穴付きボルト	M6×55	1	⑩	メインジェット	#122	1
⑤	六角穴付きボルト	M6×25	1	⑪	スロージェット	#38	1
⑥	六角穴付きボルト	M6×15	2				

同時装着部品

品番	品名	本体価格（税抜）	備考
69264	ダイナヘッド 124.8ｃｃ	￥102,000	
71909	PE28 キャブレター単体	￥16,800	スロットルバルブ　#3
63373	PA パワーフィルター/ラウンドテーパーφ49	￥2,500	パワーフィルター装着の場合、どちらかが必要です。
63363	PA パワーフィルター/ラウンドオーバルφ49	￥2,500	

推奨セッティング

PE28 キャブレター	M/J	#115～125
	S/J	#38
	スロットルバルブ	#3
	ジェットニードル	46JFN（2～3段）
直キャブのパワーフィルター無しでのセッティングです。		

※ PE24/26 キャブレターもラバーマニホールドを同時に変更すれば装着は可能ですがマニホールドとラバーマニホールドの間に段差が生じます。ただし、できるだけ 125ｃｃの性能を発揮できる PE28 をお奨めします。

キャブレター適合表

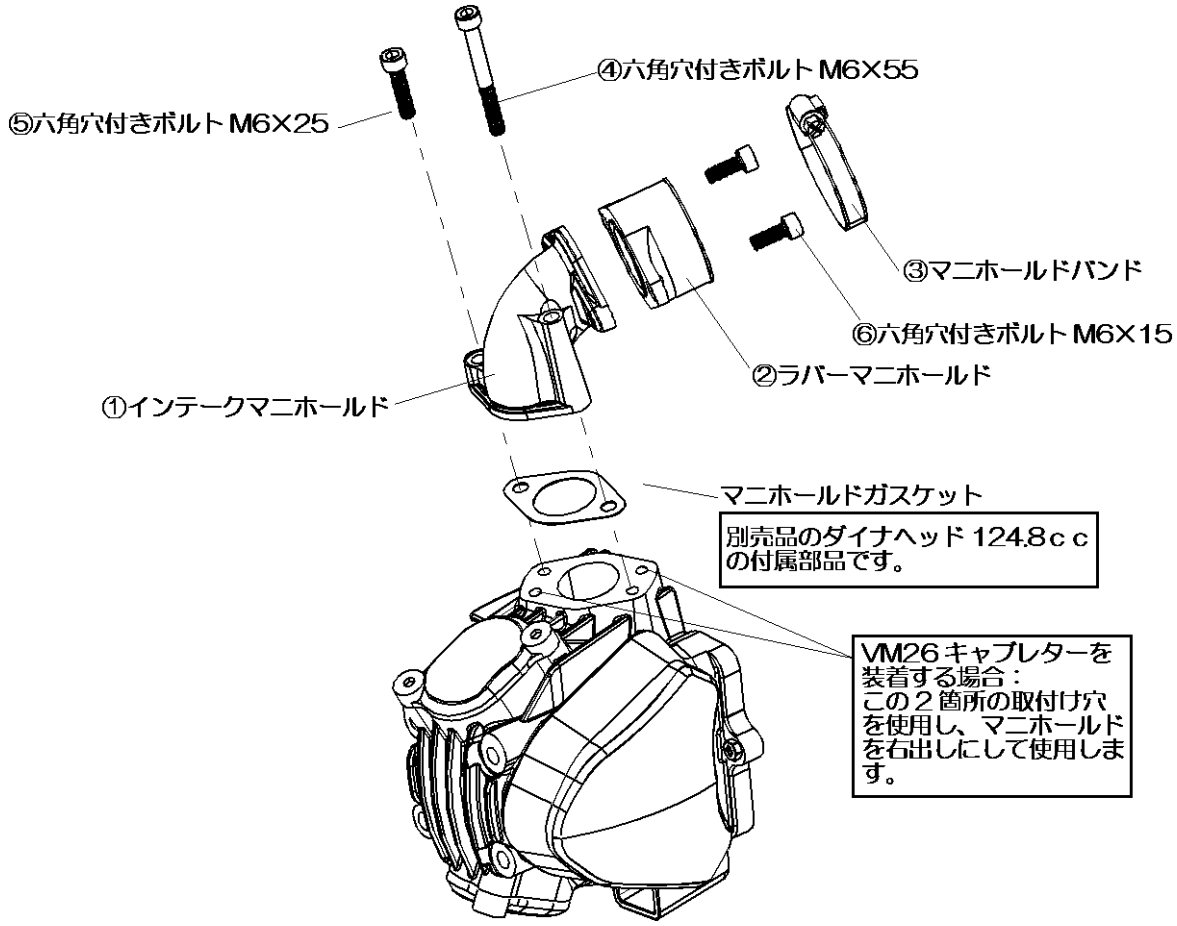
キャブレター	可/不可	備考
PE28	◎	最もお奨めです。
PE26	○	キャブレターに合わせたラバーマニホールドが必要です。マニホールドとラバーマニホールドの間に段差が生じます。なお、セッティングデータは御座いません。
PE24	○	↑
PE20	○	↑
CR　MINI	×	右/左出し、両方でキャブレターがフレームに接触するため、取付けできません。
PC20	×	形状が異なる為、取付けできません。
VM26	○	TAKEGAWA 製 VM26 用ラバーマニホールドを使用し、この商品付属のインテークマニホールドを右出して取付けできます。ただし、フレームとの接触を避ける為にキャブレターを若干、右に傾けて装着する必要があります。

※　ＰＥ２８以外のキャブレターでは、付属のセッティングパーツは使用しません。また別途、キャブレターに合わせたラバーマニホールドが必要です。

取付手順

1. あらかじめ、ダイナヘッド 124.8ｃｃの説明書を参考にエンジンの組付けを行います。
2. インテークマニホールドにラバーマニホールドを六角穴付きボルト M6×15（2 本）で装着します。
3. ラバーマニホールド装着後、シリンダーヘッドへダイナヘッド付属のマニホールドガスケットを使用し、六角穴付きボルト M6×55（1 本）と M6×25（1 本）の２本で取り付けを行います。

（PE28 キャブレターの場合マニホールドがイラストの２箇所の取付穴を使用し左出しにします。）



4. PE28 キャブレターをラバーマニホールドに差込みマニホールドバンドを締めて固定します。
5. フレーム、ガソリンコックとキャブレターのクリアランスがほとんどありませんので、キャブレターが接触する場合はインテークマニホールドの六角穴付きボルトを緩めて、位置を調整してください。
6. ハンドルを左右に動かしたとき、スムーズに動くかどうか確認して下さい。動きの悪い場合は各ケーブルの取りまわしを再確認して動きが良くなるよう調整してください。
7. スロットルを動かしてキャブレターのスロットルバルブの動きが正常か確認して下さい。
8. マニホールド、キャブレターの装着は以上です。その他の部品の装着の際は、交換された商品の取扱説明書をご参照ください。

セッティングと対処方法

*本製品ご使用前に必ずお読みになって頂き、セッティングが決まらない、また、故障では？と思われる場合は参考にして下さい。

Q１「エンジンが掛からなくなってしまった。」

Ａ：①ガソリンは入っていますか？
②ホース類が折れ曲がったままになっていませんか？ホースの取り回しを再度、確認して下さい。
③キャブレターにガソリンが流れていますか？また、エアベントホースに異物などが混入していませんか？フロート室にガソリンが来ない場合は、フロートおよびバルブの引っ掛かり等が考えられます。再度、チェックを行って下さい。
④圧縮漏れはありませんか？圧縮漏れがある場合、プラグワッシャのヘタリや、各ガスケット類のヘタリ、または亀裂等が考えられます。再度確認して下さい。
⑤プラグは正常にスパークしていますか？プラグを点検し、キャップ部の緩みがないか、古くなっていないか等を確認して下さい。また、そのほかの電気系統もチェックしましょう。

Q２「アイドリングしない」

Ａ：①スロットルを開けるとアイドリングする場合には、エアスクリューの調整、およびアイドルスクリューの調整が適切に行なわれているか、チェックして下さい。
②スロットルケーブルが突っ張って、スロットルバルブが持ち上がった状態になっていないかチェックしてください。
③マニホールド取付部、キャブレター取付部からエアーが吸い込まれていませんか？正しく取り付けられていないと、このような状態になります。再度、取り付けをやりなおして下さい。

Q３「吹け上がらない」

A:①付属のメインジェットを処理し、番数を１ランク下げて下さい。通常は付属のメインジェットでセッティングが決まりますが、マフラー交換、パワーフィルター等のチューニングを施した場合には付属のメインジェットで対応できない場合があります。このような場合には次のセッティングパーツをお使い下さい。

メインジェット

スロットル開度 1／2～全開に影響します。混合ガスが濃い場合は番数を下げ、ガソリン量を減らし、薄い場合は番数を上げてガソリン量を増やします。

ジェットニードル

スロットル開度 1／4～1／2 で息つきを起こしてエンジンが失速したり、回転の上がりが悪い場合にセッティングします。前者の場合はクリップ段数を下げ 1、2 段混合ガスを濃くし、後者の場合はクリップ段数を 1、2 段上げ混合ガス薄くします。

スロットルバルブ

スロージェットの番数を上げても、スロットル開け始めで失速する場合、スロットルバルブ（カッタウエイ）の番数を下げます。逆に引っかかりが有り、回転が上がる場合は番数を上げます。

スロージェット

走行中アクセルを全閉にもどし、その後、スロットルを 1／4 程度開けたときに失速する場合、番数を上げます。逆に引っかかりが有り、回転が上がる場合は番数を下げます。

エアスクリュー

閉めこむと低回転時（スロージェットの領域）の混合ガスが濃くなり、戻すと薄くなります。

PE28 用セッティング部品

品番	品名	本体価格（税抜）	備考
31122	メインジェットセット（#102～120）	¥1,600	PE キャブ共用
31123	メインジェットセット（#115～132）	¥1,600	↑
62807	スロージェットセット（#35～48）	¥2,300	↑
65416	スロットルバルブ（#2.0）	¥6,000	PE28 専用
69353	スロットルバルブ（#2.5）	¥6,000	↑
69354	スロットルバルブ（#3.0）	¥6,000	↑
69355	スロットルバルブ（#4.0）	¥6,000	↑
69359	ジェットニードル/46JFL（+2）	¥1,500	PE26/28 用
69361	ジェットニードル/46JFM（+1）	¥1,500	↑
69374	ジェットニードル/46JFN（標準）	¥1,500	↑
69376	ジェットニードル/46JFP（-1）	¥1,500	↑
65414	ジェットニードル/46JFQ（-2）	¥1,500	↑
69378	ジェットニードル/46JFR（-3）	¥1,500	↑
69380	ジェットニードル/46JFS（-4）	¥1,500	↑

東証JASDAQ上場 株式会社デイトナ　〒437-0226　静岡県周智郡森町一宮 4805
URL: http://www.daytona.co.jp
◎デイトナ商品についてのご質問、ご意見は「フリーダイヤルお客様相談窓口」0120-60-4955 まで